

長野県知事 様

令和 4 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 3 年度から令和 6 年度		
会社名	直富商事株式会社		
住所	〒381-0022 長野県長野市大字大豆島3397番地6		
代表者名	代表取締役 木下 繁夫		
区分	中間処理 ・ 最終処分		
許可番号	2028022704		
処理施設 所在地 (複数ある場合はそれぞれ記入)	施設名	所在地	
	東御営業所	東御市加沢字上川原 1 3 8 番地 1	
担当部署	総務部		
担当者名	清水 絵梨		
連絡先	TEL	026-222-1880	
	FAX	026-222-1881	
	電子メールアドレス	n2070604@naotomi.co.jp	

1 目標達成状況

* 当年度目標値は、当年度実践計画書への記載数字を記入する。

* 当年度実績値は、計画期間における目標値に対する実績値を記入する。

(1) リサイクル率実績 (中間処理の場合) (%)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和 4 年度 目標値	令和 4 年度 実績値	令和 3 年度 実績値	令和 2 年度 実績値
廃プラスチック類	100	100	100	100
紙くず	100	100	100	100
以下記載無し				

(2) 再生利用実績 (中間処理業者の場合)

(t)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値		用途
	令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和3年度実績値	令和2年度実績値	
廃プラスチック類	1,350	973.03	1,300.76	493.46	
紙くず	35	2.69	33.06	32.12	
以下記載無し					

(3) 最終処分量実績

(t)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和4年度目標値	令和4年度実績値	令和3年度実績値	令和2年度実績値
廃プラスチック類	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0
以下記載無し				

2 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理方法、排出ガス、排出水等に関する情報公開実績

会社ホームページへの掲載、産廃情報ネットへの掲載、取引先の見学受入、地元環境懇談会実施に伴い随時、情報公開した。

3 産業廃棄物処理施設 (中間処理施設等・最終処分場) の地域への公開実績

施設の名称	施設公開状況			
	日時	対象者	人数	内容
東御営業所	令和4年12月	地元区役員	13	地元加沢区役員に対し、1年間の活動内容、処分する産業廃棄物の種類・処理量・処理方法の公開、法規制値及び自主基準値に基づいた排水等の分析データ等の情報を報告した。

以下記載無し				
--------	--	--	--	--

4 中間処理・最終処分を委託した処理業者（施設）の現地確認実績（中間処理業者）

区分	廃棄物の種類	現地確認結果（確認回数、確認日、確認状況等）
中間処理場	廃プラスチック類	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、県外の処理施設の現地確認は見送った。
	以下記載無し	
最終処分場	委託なし	

5 従業員教育（研修）実績

実施月日	対象者	実施内容
毎月実施	全従業員	月別に勉強会テーマを決め、廃棄物処理法勉強会を実施。廃棄物処理法の基礎知識を学んだ
以下記載無し		

6 排出事業者への協力要請実績

取引開始時に営業が取引先へ分別排出の協力を依頼した。
引取り時のドライバーからの連絡に基づき、その都度、分別等排出事業者へ注意喚起した。

7 リサイクル技術向上に向けた取組み実績

最新動向に関する講習会・研修会への参加による情報を収集した。
技術研究室で分析を行い、その結果に基づく処理方法、利用方法を検討した。
リサイクル技術向上のための研究課題へ継続して取り組んだ。
リサイクル実証実験に参加しリサイクル技術向上の可能性を追求した。

8 不法投棄・不適正処理を発見した場合の協力実績

令和4年度においては不法投棄、不適正処理の発見は無し。

9 その他独自に取り組んだ事項についての実績

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

- ・「地域に愛され、必要とされる会社とする」の理念の下、花一杯運動を継続し（年2回の植替え）、毎週木曜日を「清掃環境の日」と定め、敷地内及び工場周辺の清掃・美化を実施し地元地区の清掃等行事への参加等地元貢献に務めた。
- ・2010年、電子マニフェスト加入。
- ・2021年1月、長野県SDGs推進企業登録。
- ・2022年6月、脱プラスチックの取組みとして、プラスチック製のクリアファイルに代わる紙製のファイルを導入。

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等